

ごとう通信

第 86 号

平成 20 年 2 月 1 日

今年は寒さが厳しいですね。冬生まれ（十二月）のくせに寒さにめっぽう弱い僕としてはつらいシーズンが続いています。皆さんは風邪などひいていませんか？

去年は東京で雪が降らなかつた暖冬でしたが、昨年より防寒グッズを強化して訪問に出ています。発熱ソックス、ロングスパッツ（スポーツ用のタイトのようなもの）、ネックウォーマー（首輪のようなもの）、イヤークォーマー（耳あて）、マスク、さらにキヤップ（帽子）。芯から冷える日はそれでも寒いのですが、かなりこれ



らのグッズで快適な訪問ができるようになりました。やっぱり文明の利器は利用してみるものですね！

ただ、問題が2つあります。フル装備で外に出るととても怪しい人に見えるということ。何せ顔は目しか出ていないのですから。途中で顔見知りの方に会っても声をかけづらい状況になります。もう1つは、あまりに装備品が多くて訪問先に忘れ物をしてしまうこと。先日自転車走り始めてネックウォーマーがないことに気づきました。

先月、僕たち夫婦も出場したホノルルマラソンの特集をテレビで見ていると、毎日裸になって乾布マッサイジをして10キロ走るという80歳代の男性が出てきました。世の中すごい人がいるもんだと感心しな

がら今日も厚着を決め込んでいます。まあ、春になったらがんばりましょう。

チヨ―整理術！

皆さんは佐藤可士和という人物を知っていますか？若い方や広告業界におられる方などはよくご存知でしょう。いわゆるアートディレクターという職業の方です。ビールや携帯電話、さらにはユニクロのようなものまで、製品開発から広告戦略まで一手にこなしているクリエイターです。もちろん、時代の寵児ということもあるのですが、とても気になる存在なのです。ライバル：なんてことではなく単純に同じ年なのです。当然相手は僕のことなんて知るよしも